

2021年5月1日～2022年2月28日の間に、王子総合病院泌尿器科においてにおいて夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方へ

- 『日常臨床において自己評価表を用いた行動療法は夜間頻尿を改善させるか』
へご協力をお願い

主管研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 土橋和文

研究代表者 札幌医科大学附属病院 泌尿器科 教授 舛森直哉

研究分担者 札幌医科大学附属病院 泌尿器科 助教 京田有樹

共同研究責任者 王子総合病院 泌尿器科 副院長 田口圭介

1. 研究の概要

1) 研究の目的

札幌医科大学附属病院及び共同研究機関（王子総合病院泌尿器科を含む）において夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方の夜間排尿回数の変化などを調べて、この治療法が患者さんの役に立っているのかを明らかにすることがこの研究の目的です。

2) 研究の意義・医学上の貢献

これまで札幌医科大学附属病院泌尿器科および王子総合病院泌尿器科を含めた多施設で夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方の経過を把握する事により、今後夜間頻尿の治療を受けられる患者さんの治療方法、治療後の対応の参考にすることができます。

この研究で得られた成果は、広く全国の同じ疾患の（同じ治療を施行した）患者さんの治療や治療後のケアの改善に貢献できる可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2021年5月1日～2022年2月28日の間に王子総合病院泌尿器科において夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方が研究対象者です。

2) 研究期間

病院長承認後～2024年3月31日

3) 予定症例数

研究全体で 200 人を予定しています。

4) 研究方法

2021 年 5 月 1 日～2022 年 2 月 28 日の間に当院及び共同研究機関において夜間頻尿に対して自己評価表を用いた行動療法を行われた方の診療情報を確認することで、治療前後における夜間排尿回数や各行動療法の達成度などを調べます。

5) 使用する情報

この研究に使用するのは、大学病院及び共同研究機関のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、ほかの泌尿器科薬の処方状況、夜間頻尿以外の泌尿器科疾患の内容
- ・ 行動療法の達成度
- ・ 治療前後の各種質問紙の結果

6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究終了後 5 年間、札幌医科大学泌尿器科学講座内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、臨床研究審査委員会（倫理委員会）にて承認を得ます。

7) 情報の管理責任者

この研究で使用する情報は、以下の責任者が管理します。
札幌医科大学附属病院 泌尿器科 舛森直哉

8) 研究結果の公表

この研究は氏名、生年月日などのあなたを特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

9) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので、**2022年12月31日**までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で、研究に用いないように手続をして、研究に用いられることはありません。この場合も、その後の診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて、あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や、個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は、解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので、その点はご了承下さい。

<問い合わせ・連絡先>

王子総合病院 泌尿器科

氏名：田口圭介

電話：0144-32-8111